

会 議 録

平成23年3月23日調整

審議会等名	第3回 三条市子ども読書活動推進計画策定委員会		
公開の別	公開		
開催日時	平成23年3月23日（水）午後2時～3時30分		
開催場所	三条市立図書館2階 視聴覚室	傍聴者	無
出席者氏名	出席委員 宮島委員、小林委員、五十嵐委員、田村委員、 六原委員、太向委員、瀧澤委員		
	欠席委員 高橋委員		
	事務局 金子課長、長谷川主査、三巻主任		
	報道機関 無		
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 パブリックコメントの結果について 2 第2次三条市子ども読書活動推進計画（案）について 3 その他 		
発言者	発言内容等		
事務局	これより、第3回第2次三条市子ども読書活動推進計画策定委員会を開催したい。本日は高橋委員が欠席されている。 それでは、宮島会長お願いしたい。		
宮島会長	それでは、議題に沿って始めたい。 「(1) パブリックコメントの結果について」事務局より説明をお願いしたい。		
事務局	<p>パブリックコメントについては、資料1にまとめたが、17件のご意見をいただいた。それによって、計画案の修正をしたものが資料2となる。それでは、資料に沿って、説明する。</p> <p>（資料1及び2に沿って説明。）</p> <p>また、今回の計画案について、理事者にも報告し、ご意見をいただいたので、それについても説明したい。市長からは、中高生に向けたものが薄いということで、中高生に向け、三条市出身の著名な人から、中高生時代に読んだお薦めの1冊を紹介したらどうかとご意見をいただいた。10ページの図書館の取組と、14ページの読育のアプローチの13歳16歳のところに、「ティーンズに向けた読書の楽しみ方の発信」として追加した。また、子どもたちが読書をするための張合いになればと、何冊読んだらどうかの、スタンプカードを考えてはどうかというアイデアもいただいた。こちらについては、まだ、どのような形がいいのかを検討している。</p>		

事務局	副市長からは読書の意義に、人との会話能力やコミュニケーション能力の発達向上も入れた方がいいというご意見をいただき、計画の目的に追加させていただいたので資料2をご覧いただきたい。教育長からは、ハンディキャップをもつ子どもたちへの支援をもう少し計画に入れた方がいいのではないかとのご意見をいただいた。現在、図書館では月ヶ岡養護学校に読み聞かせに行ったり、布絵本などの作成を行っている。15 ページの 6 番にハンディキャップのある子への支援をあげているので、あらたに計画には追加しないが、何かあれば対応していきたい。また、職員から、計画の中に電子図書は考えなかったのかという意見があった。まだ、公立図書館や学校図書館では電子図書の貸出は行っていないところがほとんどだが、中高校生に向けてこのようなものがあるという情報の発信を図書館になるのかは分からないが、この5年の中で考えていくのも必要なかと考え、12 ページの図書館での取組に「ティーンズに向けた読書の楽しみ方の発信」で「あらたな読書の楽しみ方の情報提を行う。」とし、直接的に電子図書とはせず、追加させていただいた。
宮島会長	今、説明を聞いて、もっと多くの人にこの計画案を見てもらうように工夫したら良かったのではないかと思った。
六原副会長	私も、出来上がったものを多くの人に見てもらいたいということばかりを考えていた。
宮島会長	意見についてでも、市の考え方もいいのでご意見を伺いたい。 田村委員いかがか。
田村委員	これだけ多くの意見をいただけて良かったと思う。市の考えもいいと思う。市長の著名人のお薦めの本もいいと思う。新潟県出身の絵本作家の黒井健さんもいいのではないか。
事務局(課長)	市長は、プロ野球オリックスブルーウェーブの金子千尋とかサッカーアルビレックス新潟の酒井高德の事を考えられているようだ。
田村委員	ティーンズにより身近な人達ですね。
五十嵐委員	ティーンズの項目は良いと思う。
小林委員	23日のさんじょう親子読書の日、市をあげての働きかけが必要だと思う。「しまじょう」だけでは何も変わらない。三条は特に力を入れているとアピールするのも必要だ。子供たちのあこがれの人の話が、読書につながっていくといい。実践するのは大変だが。

太向委員	<p>全体的に良い計画だと思う。ご意見の 4 ページの「学校図書館ボランティア」の養成は、市立図書館としてどのようなことができるのかと思う。また、読み聞かせのボランティアの人数にも限りがある。学校から要請があったらどのように答えていくか、ボランティアの方と相談してやっていきたい。新しいボランティアの方にも増えていただかないといけない。このような課題を感じている。</p>
瀧澤委員	<p>ご意見もいただき、とてもいい計画になったと思う。図書館の役割が重要と感じている。まさに、今日は 23 日なので、さんじょう親子読書の日だ。2 時から 4 時まで 1 階で子ども読書相談を行っている。職員も名札に「さんじょう親子読書の日」のアピールに桃のマークをつけている。今後も、スタッフで相談して実行していきたいと思っている。</p>
六原副会長	<p>副市長のアドバイスはいいと思った。また、太向館長が言ったように、学校へのボランティアの振り分けを図書館がするのはどうかと感じた。こちらから保護者に声をかけて、図書館やボランティアが学校に行って講座をするのもいいと思う。それぞれの地域にボランティアがいて、活動しやすい。また、23 日は宣伝しなければいけない。「今日図書館はなにかあるんだ」と思われるぐらいにしないといけないと思う。ことあるごとに、この日の事を声かけして欲しい。</p>
宮島会長	<p>提案をいただき、修正し、いい計画ができたと思う。関わらせてもらっていい経験ができた。こういうことをしている三条市はいい市だと思う。今、三条市には多くの被災者の方が来ている。この人達も、この計画の中に受け入れて行けたらいいと思う。</p> <p>実は、先日、避難所に行ってみた。ここで、読み聞かせのボランティアができないかと相談してみた。こういう特別な時にこそ、市民だけではなく活動を広げて行けたらいいと思う。</p>
事務局	<p>各避難所にはこの 20 日に、それぞれ 250 冊の図書を配置し、図書館での貸出もできるように手配した。</p>
宮島会長	<p>それでは、議題 2 の第 2 次三条市子ども読書活動推進計画（案）について事務局お願いしたい。</p>
事務局	<p>それでは、修正案のとおり修正し、第 2 次三条市子ども読書活動推進計画とさせていただきます。計画については、4 月になると思うが、各学校をはじめとする関係機関に送付し、計画の推進を行っていきたいと思う。</p> <p>なお、計画の進捗状況については、図書館協議会で行っていきたいと思うので、よろしくお願いしたい。</p>
宮島会長	<p>それでは、議題 3 その他について事務局お願いしたい。</p>
事務局	<p>お手元に A 3 の二つ折りの「概要版」というのが行っていると思う。</p>

事務局	<p>これは、5月1日号で全戸配布を予定している計画の概要版のイメージだ。細かなデザインは印刷業者に依頼するので、実際にはもう少し見やすくなると思う。見開き部分に、体系図を載せてあり、計画書の中の体系図では、1つとなっている「保育所・園、幼稚園」と「学校」をわけている。</p> <p>また、「成長に合わせた読育のアプローチ」を裏面に載せてあるので、ご確認いただきたい。</p>
六原副会長	見出しと、説明文の字体を変えると見やすくなると思う。
宮島会長	表紙に「三条市」を入れた方がいい。
小林委員	「友達」は漢字ではなく「友だち」がいいのではないかと。「子ども」に合わせて、「友だち」の方がいい。
五十嵐委員	ひらがながいい。
宮島会長	<p>イラストがとてもいい。イラストを描いた図書館職員の名前も入れた方がいいと思う。</p> <p>他に何かないか。</p> <p>(なし)</p> <p>事務局お願いしたい。</p>
事務局(課長)	委員の皆さまには短い期間に集中して、計画を策定していただき、いい計画を作っていただいたと感謝している。
宮島会長	以上で、第3回 三条市子ども読書活動推進計画策定委員会を閉会する。